

メニュー	事業名	対象経費	申請額	事業の概要
1 (6) 外来種の積極的防除事業	市民との協働に基づく外来種駆除推進事業	180,576	90,288	市民から生活被害の相談を受けたアライグマ・ハクビシンの捕獲駆除を実施することで、本市の在来生物の食害や生息域の減少など生態系への危害を防止しています。平成30年度の事業実施については、箱わなの設置を30件、捕獲頭数11頭と見込んでいます。また、市民等と連携した外来種防除を継続的に推進する基盤を構築することで、市内の生物多様性の保全を図っていきます。
1 (11) 在宅医療廃棄物の適正処理の推進事業	在宅医療廃棄物の適正処理の推進事業	159,192	79,596	小平市では、家庭から排出される在宅医療廃棄物について、環境省からの通知に基づき、注射針等の鋭利物は購入した医療機関や薬局に持ち込むよう指導し、医療機関等では感染性廃棄物として処分しています。 現在、自主的に回収を行っている小平市薬剤師会では、平成28年実績で回収ボトルで1,671個の回収をしており、前年度の1,560個との比較で約7%の増加となっています。今後、高齢化や医療技術の一層の進展に伴い、在宅医療の実施件数は増加が見込まれています。 その中、在宅医療廃棄物の増加に対応し、更なる適正処理を進めるため、小平市薬剤師会と連携して処理するためのシステムの構築を進めています。
2 (1) 地産地消型再生可能エネルギー電気・熱普及促進事業	公共施設への太陽光発電設備の設置	14,010,931	7,005,465	小平市では、「小平市地域エネルギービジョン（実行計画区域施策編）」の重点プロジェクトとして、公共施設への太陽光発電システムの導入を推進しています。導入にあたり、以下のとおり、CO2（二酸化炭素）排出量の削減量を算出しました。これにより地球温暖化対策の取組の推進及び普及啓発を図っていきます。 学園東町地域センター ※小数点第2位以下四捨五入 ①適合度 「条件付き適」 ※ソーラー屋根台帳ポテンシャルマップ参照（設置予定W数 5kW） ②年間予測発電量 ※ソーラー屋根台帳ポテンシャルのシミュレーション方法参照 5kW×1,077kWh/m ² ×0.765×1≒4,119.5kWh/年 ③学園東町地域センターの導入後の電気使用量 35,662kWh/年（導入前の電気使用量）-4,119.5kWh/年=31,542.5kWh÷1,000=31.5MWh/年 ④学園東町地域センターの導入前と導入後の年間CO2排出量（予測） ※排出係数は東京都基準（0.489t-CO2/MWh） ・導入前 35,662kWh/年÷1,000×0.489=35.6MWh/年×0.489≒17.4t-CO2/年 ・導入後 31.5MWh/年×0.489≒15.4t-CO2/年 ⑤年間のCO2削減量（予測） 17.4t-CO2/年-15.4t-CO2/年=2.0t-CO2/年
2 (1) 地産地消型再生可能エネルギー電気・熱普及促進事業	小平市リサイクルセンター更新に伴う太陽光発電設備の設置	10,396,651	5,198,325	小平市では、「小平市地域エネルギービジョン（実行計画区域施策編）」の重点プロジェクトとして、公共施設への太陽光発電システムの導入を推進しています。小平市リサイクルセンターの老朽化等による施設更新に伴い、太陽光発電システムを導入しました。導入にあたり、以下のとおり、CO2（二酸化炭素）排出量の削減量を算出しました。これにより地球温暖化対策の取組の推進及び普及啓発を図っていきます。 年間発電量（推定）27,521kWh（発電能力25.5kW） 算出式…日射量×太陽電池定格出力×枚数×総合設計係数×日数 CO2排出量の削減効果（推定） =27,521kWh÷1,000×0.489t-CO2/年=13.4t-CO2/年